

●今回の上映作品について

「劇場版 岩合光昭の世界ネコ歩き」

今日は「劇場版 岩合光昭の世界ネコ歩き」高知上映会にご参加いただきありがとうございます。写真家・岩合光昭さんに「ゴトゴトシネマ」前田が出会ったのは、確か30年ごろ前、大学生の頃だったと思います。「Mother Nature's」という雑誌で彼の撮影したカンガルーの写真を見て相当ほれ込み、その後も同雑誌や、それが進化した「SINRA」などを定期的に購入して鑑賞させていただいておりました。その岩合さんがいつの間にか、猫写真で有名になり、あれよあれよと第一人者になられて驚いたことを思い出しております。本作品も岩合さんならではの、においやめくもりが存分に伝わる映画となっております。ぜひぜひ、ごゆっくりお楽しみください。

●今後の上映作品について

「ZEN FOR NOTHING + 幸福は日々の中に。」

10月13〜14日@喫茶メフィストフェレス2Fシアター

「ニッポンの、みせものやさん」

11月3〜4日@喫茶メフィストフェレス2Fシアター

「鉢 (ARAGANE)」

11月1日 19時 & 11月4日 10時30分

@喫茶メフィストフェレス2Fシアター

「ザ・ビッグハウス」

11月17日〜18日@喫茶メフィストフェレス2Fシアター

「ラ・チャナ」

12月4日@高知県立美術館ホール

「あまねき旋律 (しらべ)」

12月15日〜16日@喫茶メフィストフェレス2Fシアター

芸術の秋、食欲の秋。この秋、ゴトゴトシネマではたくさんの秀作が目白押しでラインナップされています。

まずは、今週末メフィストフェレスで上映いたします「ZEN FOR NOTHING + 幸福は日々の中に。」から。鹿児島にある知的障害者施設しよぶ学園のユニークな活動を追った「幸福は日々の中に。」は、昨年のゴトゴトシネマ上映会ナンバー1の呼び声も高い感動作。毎回80%以上の驚異的な回収率を誇ったアンケートには、たくさん感動の声が寄せられました。ご夫婦でもあつた両監督が「幸福」と同時並行して撮影されていたのが、「ZEN FOR NOTHING」。この映画は、まさに神、「座禅そのものが動く絵と音になっている」といっても過言ではありません。人間の本性に迫るテーマ、美しい映像、肉薄するカメラアングル、そしてフレッド・プリスの音楽……。すばらしい作品に仕上がっています。ぜひ、2本立てでお楽しみください。

続いて「ニッポンの、みせものやさん」。こちらは、現存する唯一の見世物小屋に10年間にわたって密着したドキュメンタリー映画。へび女、人間ポンプ、タコ娘、ロク口首、オートバイサーカスなどなど、さてどんなおどろおどろしい見世物が登場しますやら……。2012年の公開から6年が経つと、毎年あちこちのイベントで上映が続ぎ、まったく客足が途絶えないというロングラン作品です。すでに人気化しておりますので、ご予約はお早めに。

そして「鉢 (ARAGANE)」。こちらは前衛的でミニマクな映像作品。ボスニア・ヘルツェゴビナの成鉢に、単身日本人女性監督・小田香氏が飛び込み、轟音とどろく地下300mの穴の中で蠢く労働者に肉薄しました。轟音と静寂、光と闇の対比が美しい映像体験。小田監督は「ニーチェの馬」で有名なタル・ベール監督の愛弟子で、本作品は監修も受けています。「荒ぶる遺伝」と呼ばれるタルベールのアバンギャルドな魂が息づく作品です。山形国際ドキュメンタリー映画祭2015・アジア千波万波部門特別賞受賞作。予算の関係でチラシがありませんので、内容はぜひHPなどでご確認ください！

「ザ・ビッグハウス」は「選挙」「牡蠣工場」「港町」など数々の「観察映画」で有名な想田和弘監督の最新作。映るのは10万人を収容する全米最大のアメリカンフットボールスタジアム、通称「ザ・ビッグハウス」に集う様々な群像。ア

メフトの選手たち、チアガール、熱狂する観衆、バックヤードで働く労働者、大統領選を闘うトランプ氏の選挙カー他、様々な意図を持った人々など……。それらをつぶさに観察することによって、人種や階級、格差、宗教問題、教育とスポーツとビジネスの関係、台頭するナシヨナリズムやミリタリズムなど、超大国アメリカの抱える問題が自然に焙り出されてきます。テーマも手法も斬新で「今」を切り取るドキュメンタリーとして、強力におススメいたします。ぜひご参加ください！

伝説のフラメンコダンサーの波乱の生涯を描ききった「ラ・チャナ」は、まごうことなき傑作です。若くして才能を開花させ、天才舞踏家カルメン・アマヤな後のフラメンコ界を牽引する存在といわれたラ・チャナ。フラメンコ界の頂点にいた彼女が突然表舞台から姿を消した訳は……。家庭内暴力、男尊女卑の社会体質、芸能界で女性が活躍することの困難さ、どん底からの復活、運命の相手との出会い、迫り来る老い……。困難に満ちた人生を乗り越える強さとチャーミングな彼女の笑顔に、フラメンコ好きでなくても魅了されることうけあいです。各国の映画祭で各賞受賞作品。ぜひご参加ください。

最後にご紹介する「あまねき旋律」は、インド東北部ナガランド州に歌い継がれている労働歌をテーマにした貴重なドキュメンタリー。山形国際ドキュメンタリー映画祭では日本映画監督協会賞と奨励賞をW受賞した作品です。南アジアの音楽としてはとてもめずらしいポリフォニー(多声的合唱)の圧巻の歌声を存分にお楽しみください。

gotogoto cinema

上映詳細はチラシ、HP、FBにて

| | | |
|---------------------------|------------------|---------|
| 島本病院 ● | ひろめ市場 | オーテピア |
| 喫茶メフィストフェレス2Fシアター | 毎日屋 松岡かまぼこ店 ● | 帯屋町公園 ● |
| | ファミマ ● | |
| | HIS ● | |
| 電車通り +-----+ 大橋通駅 +-----+ | | |

おまけ：ゴトゴトシネマが良く利用させていただいている喫茶メフィストフェレス2Fシアターとは、帯屋町の大橋通り商店街西の突き当たりにある現代企業社の喫茶店・メフィストフェレスの2Fのことです。ここにひな壇作りのお席のミニシアターがあります。とても快適な映画専門のスペースですので、ぜひお気軽にいらしてみてください。